

科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
数学A	2	1年・普通科 スタンダード		改訂版 高等学校 数学A (数研出版)	補助教材

学習目標	場合の数と確率、図形の性質、整数の性質について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を養うとともに、数学的な見方や考え方の良さを認識できるようになる。
主な学習内容	第1章 場合の数と確率 第1節 場合の数 第2節 確率 第2章 図形の性質 第1節 平面図形 第2節 空間図形 第3章 整数の性質 第1節 約数と倍数 第2節 ユークリッドの互除法 第3節 整数の性質の活用
評価の 観点・規準	○ 関心・意欲・態度 … 考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。 ○ 数学的な見方や考え方 … 事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。 ○ 数学的な技能 … 事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 ○ 知識・理解 … 基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。
評価の方法	主に次の2点について評価する。 ・「思考・判断」「技能」及び「知識・理解」は、この3観点に関する問題を中心に、中間テスト・期末テスト・錬成テスト(長期休業中の宿題確認テスト)で出題して総合評価する。 ・「関心・意欲・態度」の観点は、授業中の小テストや副教材の提出状況、設問への取り組み状況、授業への取り組み(発言・発表・発問など)具合など等を考慮して総合評価する。

学期	内容
1 学期	第1章 場合の数と確率 第1節 1. 集合 2. 場合の数 (中間考査)
	第1章 場合の数と確率 第1節 3. 順列 4. 組合せ 第2節 5. 事象と確率 6. 確率の基本性質 (期末考査)
2 学期	第1章 場合の数と確率 第2節 7. 独立な試行と確率 8. 条件付き確率 第2章 図形の性質 第1節 1. 三角形の辺の比 2. 三角形の外心・内心・重心 3. チェバの定理・メネラウスの定理 (中間考査)
	第2章 図形の性質 第1節 4. 円に内接する四角形 5. 円と直線 6. 2つの円 7. 作図 第2節 8. 直線と平面 9. 空間図形と多面体 (期末考査)
3 学期	第3章 整数の性質 第1節 1. 約数と倍数 2. 最大公約数最小公倍数 3. 整数の割り算と商余り 第2節 4. ユークリッドの互除法 5. 1次不定方程式 第3節 6. 分数と小数 7. n進法 (学年末テスト)

備考 ・ 講座の特色 ・ 履修条件 ・ 注意事項 等	
--	--